

## 次号予告

### 特集 経営学におけるゲーム理論と決定理論

経営組織論の中のゲーム理論・決定理論	高橋伸夫 (東京大学)
組織的決定の分析フレームワーク	桑嶋健一 (東京大学)
組織論におけるシミュレーション—その特徴とゴミ箱モデルの意義—	白石弘幸 (金沢大学)
企業間における協調関係の形成—ゲーム理論の視点から	清水 剛 (東京大学)
不確実性下の意思決定の実験	長瀬勝彦 (駒沢大学)

### 編集後記

- 1999年も残り少なくなりました。20世紀の最後の年を迎える除夜の鐘を、とびっきり新鮮な気分で聴くことができそうです。
- 我が家ではコンピュータの西暦2000年問題がらみのトラブルに巻き込まれては一大事と、南国での正月を諦めました。緊急備蓄用品をちょっとだけ用意して、自宅でゆっくりと何が起きるか見届けたいと思います。来月には2000年問題対策で大騒ぎしたことを「取り越し苦労だったね。」と笑って話せるように祈っています。
- 2000年といえば、出産適齢期のカップルの間では赤ちゃんの誕生年をめぐるもう一つの2000年問題が話題となっています。2000年に生まれてくる赤ちゃんはミレニアムベビー、2001年生まれならば新世紀ベビー。どちらもイメージが明るいため、ちょっとし

たベビーブームを予測する専門家もいるとのこと、少子化にわずかでもブレーキがかかるといいですね。

● 今月号の特集は9号に引き続き「少子・高齢化問題II」です。総務庁によると、少子化は初婚年齢の上昇や結婚しない人の増加が主な原因だそうです。現代は結婚していなくても、男女ともに十分快適に生きていける便利な世の中です。晩婚化・非婚化が進行しているのも無理からぬことでしょう。未婚ではなく、非婚という選択肢のある世の中もまた悪くないと感じています。

● 高齢化社会の到来を憂えるのではなく、老いた後にも活躍のチャンスが多い社会となるのを楽しみに、健康の維持増進に努めたいものです。「幼にして学べば、壮にして為すことあり。壮にして学べば、老いて衰えず。老にして学べば、死して朽ちず。」を座右の銘に学び続けていきたいと思っています。(北澤英理子)

## オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 田口 東(中央大学)

委員 北澤英理子(東京ガス株)、栗田 治(慶応義塾大学)、猿渡康文(筑波大学)、椎名孝之(財電力中央研究所)、繁野麻衣子(筑波大学)、清水康司(青山学院大学)、田村明久(京都大学)、中川慶一郎(株NTTデータ)、原 裕淳(株東芝)、平山克己(住友金属システム開発株)、松村良平(東京工業大学)、宮崎知明(富士通株)、山下英明(東北大学)、吉野秀明(日本電信電話株)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成11年12月号 第44巻 第12号 通巻468号

代表者 水野 幸 男

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

編集人 田口 東

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

### ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

### ●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)、日経弘報社(3563-2241)へ